

水道事業評価(令和3年度)					担当課	上水道維持課
1 事業情報						
目指すべき方向性	強靱	基本政策	2 安定・快適な水道水の供給	施 策	2-3 維持管理の充実	事 業
						2-3-2 管網の適切な維持管理

2 事業評価の概要

項目	内容
基本政策	快適な生活のために、浄配水場や配水管の計画的・効率的な更新および適切な維持管理を行うとともに、非常時の被害を最小限にする管網の整備を推進し、様々な漏水対策を図り、常に安定した水圧で途切れることなく水道水を供給します。
事業目的	・管網の適切な維持管理を図るため、マッピングシステムを活用し漏水調査を行い、漏水修理などを実施します。 ・水道事故や漏水の早期復旧に対応するため、給水台帳を整備します。
取組内容、数値目標及びスケジュール(単年度)	・給水台帳、竣工図、道路台帳などの各種情報を基にマッピングシステムのデータ更新を継続的に行います。 ・より効果的な維持管理ができるようシステム改造を含め、マッピングシステムのあり方について検討します。 ・マッピングシステムについて作成されたマニュアルに関し、利用する担当者の意見を反映して、更なる操作性の向上を図ります。
期間	令和3年4月 ~ 令和4年3月
予算額 決算額	予算額
	単位:千円
	総事業費
	収益的支出
	資本的支出
	総事業費
	収益的支出
	資本的支出
	執行率
予算額 決算額	単位:%
	事業費計
	工事費
	原材料費
	委託料
	賃借料
	その他
	人件費

3 中間評価(事業の進捗状況)

執行状況	上半期執行額	36,342千円	事業進捗度	B 予定どおりの進捗
	上半期執行率	47%		
進捗状況	・給水台帳、竣工図、道路台帳などの各種情報を基にマッピングシステムのデータ更新を継続的に行いました。 ・マッピングシステムのデータ精度向上のため、過年度の竣工図等を点検しデータの検証・修正を継続的に行いました。 ・水理解析データを用いたデータ精度向上の検証のため水量や水圧のデータを更新しました。			

4 終了時評価(事業の達成度)

達成状況	・給水台帳、竣工図、道路台帳などの各種情報を基にマッピングシステムのデータ更新を継続的に行い、情報の鮮度及び正確性を向上させました。 ・システムの改修を継続して行い、より安定で効率的な作業ができるシステムとして性能向上を行いました。 ・管網解析システムについて整備を行い、情報の整理及び正確性を向上させました。 ・マッピングシステムのマニュアルを整備しました。			
事業達成度	B 予定どおり成果を上げた			
事業達成度 C~Eの理由				

5 水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標

水道事業ガイドライン業務指標(PI)・独自指標					R1	R2	R3	R4
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				
指標名		単位		目標値				
算出式・根拠				実績値				

6 視点評価

視点	評価項目	視点評価	視点	評価項目	視点評価
効率性	投入した事業費に見合った成果を出せたか。	B 予定どおりできた	説明責任	顧客やパートナー企業等の意見や苦情に真摯に対応したか。	B 予定どおりできた
有効性	業務指標等の向上に貢献したか。	B 予定どおりできた	組織学習	事業目的達成のため、組織学習を十分行ったか。	B 予定どおりできた

7 総評価

総合評価	事業を実施する上での課題及び改善方針	今後の実施方針
B 予定どおり成果を上げた	マッピングシステムのデータ整備及びシステム面の整備を引き続き実施していきます。 また、併せて次期マッピングシステムに係る仕様の検証を行います。	拡大して継続